

## 令和6年度 職員等提案制度審査結果

### ○優秀賞 4提案

<b>1 視覚情報で誘導する健康づくり習慣化事業</b> ～ポップで導く健康づくりへの第一歩“「試してみよう！」から「続けてみよう！」へ”～
区施設のエレベーター内・外への健康誘導ポップの掲示、階段のラッピング施工、トイレへの健康誘導ポップを設置し、健康づくりの習慣化を図る。
<b>2 KOTOサポーターブリッジ ～スキマ時間ボランティア～</b>
ボランティア募集ポータルを作成し、情報発信の効率化、マッチングの向上を図る。また、ボランティア参加者には地域共通コインを提供し、地域経済の活性化も図っていく。
<b>3 セカンドライフ食ベニケーション食堂事業</b> ～66歳からのコミュニティ作りと認知症予防をサポート～
区高齢者福祉施設を会場とし、弁当形式の食事を無料で提供や食事の前には体操やレクリエーション等のプログラムを実施することで、高齢者へコミュニケーションの場を提供する。
<b>4 区内在住外国人に向けた情報発信「KOTOネイティブインフォメーションプロバイダー」制度創設</b>
既に区内の外国人コミュニティで活躍している区内在住の外国人を、「KOTOネイティブインフォメーションプロバイダー」として認定し、区内在住の外国人へ向けて、母国語で情報発信を行うことで、安心して暮らせる、孤立させないようにすることを目指す。

### ○アイデア賞 4提案

<b>1 ジモ♡コン</b>
江東区立中学校を卒業した生徒を対象に婚活イベントを開催。地域に根付いた婚活支援を江東区で展開していく。
<b>2 江東区シティプロモーションドリンク(スポーツ飲料)の開発</b>
江東区ブランドのスポーツ飲料を作り、区がスポーツに力を入れていることのPR・区の認知度向上等を図る。
<b>3 「アルバルク東京デー」の設立</b>
区内スポーツ振興のために、本区と相互連携・支援協力に関する協定を締結している「アルバルク東京」のユニフォームを着て勤務する日「アルバルク東京デー」を設ける。協定締結しているチームの認知度向上や区民スポーツのさらなる普及振興を図る。
<b>4 区施設へのBGM導入</b>
区施設にてBGMを流すことで、来庁者の待機時間に対するストレス軽減、居心地の良い空間の創出、区職員等の業務効率向上等を図る。